

「連携事業継続力強化計画」のススメ！

連携

ジ ギ ヨ ケ イ
ってなんだろう？



有事の際でも
事業を守り、
雇用と生活を守
る計画です！



BCP（事業継続計画）が必要なのはわかっているけど、
時間がないし、作るのが大変そう・・・、
そもそも作り方がわからない・・・。

そんな貴社に朗報！

BCPを作るより

かなりお手軽にBCP的なものが作れちゃいます。

しかも国の認定制度なので、
認定を受けることによりさまざまな「メリット」があります。
中小機構の専門家が貴社に訪問し、
無料で申請をサポート！

特徴1

**BCPより
お手軽！**

BCPのエッセンスはそのままに、シンプルな構成になっているため、必要かつ重要な対策を短時間でまとめられる！これで有事の際の対応は安心！

特徴2

**連携することで
強固なものに！**

大企業に比べ経営支援が少ない中小企業でも、連携することでより強固な対応ができるようになります！

特徴3

**国の認定を
受けてお得！**

国の認定を受けることで社会的な信用を得られます！企業のイメージアップや、信用度の向上という効果がある他、低利融資、税制優遇措置等が受けられます！



	テーマ	検討項目	具体的な検討内容
1日目 (所要時間) 約2時間	自然災害等が 自社に与える 影響の把握	連携ジギョケイ制度の 説明等ガイダンス	● 制度趣旨、手続き等の説明 ● 制度内容についての説明 他
		事業活動に影響を与える 自然災害等の想定	● 地震、津波、パンデミック等について ハザードマップ等からの情報を踏まえて 災害を特定。
		自然災害が事業活動に 与える影響	● 特定した災害が起こった場合、人・モノ・ 金・情報等の経営資源において、 どのような影響があり、事業活動が 制限されるかを検討する。
2日目 (所要時間) 約2時間	自社および 連携する事を 含めた対応策の 検討	災害等が発生した場合に おける対応手順	● 安否確認手段、避難対応手順等の検討 ● 災害対策本部の設置と指揮命令系統の検討
		各経営資源における 対応策	● 人員体制についての対応の検討 ● 事務所の耐震対策、設備の代替手段等 についての検討 ● 情報についての保全策の検討 ● 資金についての確保手段の検討 ● 連携体の役割分担等についての検討 他
3日目 (所要時間) 約2時間	設備投資計画 訓練計画等	事業継続力強化設備等の 検討	● 防災減災設備導入の際の費用の検討
		平時の推進体制の整備、 訓練・教育についての 検討	● 平時において策定した計画をどのように 運営していくかについての検討 ● 訓練計画と計画の見直しについての 計画策定 他

ジギョケイ(事業継続力強化計画)の認定制度概要

目的: 中小企業が自社の災害リスクを認識し、防災・減災対策の第一歩として取り組むために必要な項目を盛り込んだもので、将来的に行う災害対策などを記載する計画。認定を受けることによりメリットが得られます。

ジギョケイ(事業継続力強化計画)の認定メリット

- 低利融資、信用保証枠拡大等の金融支援
 - 防災・減災設備に対する税制措置
 - 以下の補助金を申請する場合は認定を受けていれば加算措置が受けられます。
 - ◎ものづくり補助金
 - ◎事業承継・引継ぎ補助金(経営革新事業・専門家活用事業)
 - ◎中小企業省力化投資補助金(一般型)
 - 以下の補助金を申請する場合はすでに認定済であることが
必須要件になっています。
 - ◎地方公共団体による小規模事業者支援推進事業費補助金(災害活用)
 - ◎なりわい再建支援補助金
- ※詳しくは各補助金の公募要領をご確認ください。
- 「事業継続力強化計画」認定企業ロゴマークを活用し、企業の
イメージアップが可能



計画提出先

経済産業省
東北経済産業局
中小企業課

■問い合わせ先

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
東北本部 企業支援部 企業支援課

〒980-0811

宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル6階

TEL: 022-716-1751 FAX: 022-716-1752

MAIL: bcp-tohoku@smrj.go.jp